

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年9月28日(2023.9.28)

【公開番号】特開2022-1211(P2022-1211A)

【公開日】令和4年1月6日(2022.1.6)

【年通号数】公開公報(特許)2022-002

【出願番号】特願2020-106931(P2020-106931)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 1

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月20日(2023.9.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行う遊技機において、

複数の領域にそれぞれ選択肢を表示し、複数の領域から選択された領域に表示された選択肢に応じて有利度を示唆する選択演出を実行する選択演出実行手段を備え、

前記複数の領域に同じ種類の選択肢を複数表示することで、前記複数の領域に異なる種類の選択肢をそれぞれ表示する場合よりも有利な状況を示唆することが可能であり、

前記選択演出において前記複数の領域に同じ種類の選択肢を複数表示し、同じ種類の選択肢が表示されたいずれかの領域を選択する場合に、前記複数の領域のうち特定領域を含む領域に同じ種類の選択肢を表示し、同じ種類の選択肢が表示された領域のうち前記特定領域のみを選択し、

30

前記選択演出において前記複数の領域に表示される選択肢は、有利度の異なる複数種類の選択肢を含み、

前記選択演出において前記複数の領域に同じ種類の選択肢を複数表示する場合に、複数表示される同じ種類の選択肢は、前記複数種類の選択肢のうち最も低い有利度が示唆される選択肢ではない、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

40

請求項1の遊技機は、

遊技を行う遊技機において、

複数の領域にそれぞれ選択肢を表示し、複数の領域から選択された領域に表示された選択肢に応じて有利度を示唆する選択演出を実行する選択演出実行手段を備え、

前記複数の領域に同じ種類の選択肢を複数表示することで、前記複数の領域に異なる種類の選択肢をそれぞれ表示する場合よりも有利な状況を示唆することが可能であり、

前記複数の領域に同じ種類の選択肢を第1数表示する第1表示制御と、前記複数の領域に同じ種類の選択肢を第2数表示する第2表示制御と、を行うことが可能であり、

50

前記選択演出において前記第1表示制御を行い、同じ種類の選択肢が表示されたいずれかの領域を選択する場合、前記第2表示制御を行い、同じ種類の選択肢が表示されたいずれかの領域を選択する場合のいずれにおいても前記複数の領域のうち特定領域を含む領域に同じ種類の選択肢を表示し、同じ種類の選択肢が表示された領域のうち前記特定領域のみを選択し、

前記選択演出において前記複数の領域に表示される選択肢は、有利度の異なる複数種類の選択肢を含み、

前記選択演出において前記複数の領域に同じ種類の選択肢を複数表示する場合に、複数表示される同じ種類の選択肢は、前記複数種類の選択肢のうち最も低い有利度が示唆される選択肢ではない、

ことを特徴としている。

この特徴によれば、選択演出において複数の領域に同じ種類の選択肢が複数表示されることで、複数の領域に異なる種類の選択肢がそれぞれ表示される場合よりも有利な状況が示唆されるとともに、選択演出において複数の領域に同じ種類の選択肢を第1数表示し、同じ種類の選択肢が表示されたいずれかの領域が選択される場合、複数の領域に同じ種類の選択肢を第2数表示し、同じ種類の選択肢が表示されたいずれかの領域が選択される場合のいずれにおいても複数の領域のうち特定領域を含む領域に同じ種類の選択肢が表示され、同じ種類の選択肢が表示された領域のうち特定領域のみが選択されるので、複数の領域に同じ種類の選択肢が表示され、同じ種類の選択肢が表示されたいずれかの領域が選択された場合に、その旨が認識しやすくなる。

10

20

30

40

50